

財務諸表論特講 I

選択 2単位

西山 一弘

1. 授業の概要(ねらい)

この授業は、これまでに学習した財務会計に関する知識を確認するとともに、近年の国際的な会計基準の変更点を個別に理解することによって、企業が作成する財務諸表と会計基準との関係、会計基準の背景にある理論について学習することを目的としています。

2. 授業の到達目標

- ①学生は、財務会計の概念フレームワークについて説明することができる(知識・理解)。
- ②学生は、近年の国際的な会計基準設定の流れを説明することができる(知識・理解)。
- ③学生は、個別の会計基準について、意見を述べるることができる(知識・理解・意欲)。
- ④学生は、会計基準の改正がもたらす財務諸表への影響を説明することができる(技能・理解)。

3. 成績評価の方法および基準

- ①講義内における議論への参画(到達目標①,②,③) 60%
- ②課題レポート(到達目標④) 40%

4. 教科書・参考文献

教科書
桜井久勝 財務会計講義 中央経済社

5. 準備学修の内容

講義前に、講義で取り扱う会計の論点について事前に学習していただく必要があります。
準備学修のために提示された課題・論点について、必ず予習をしておいてください。

6. その他履修上の注意事項

教科書は、受講生の財務会計に対する理解の程度によって変更することがあるので、ガイダンスにおいて指示があつてから購入するようにしてください。

7. 授業内容

- 【第1回】 【ガイダンス】
講義の目的、講義の進め方、成績評価方法、課題等の具体例の提示、テキストの選定
- 【第2回】 【財務会計の知識の確認】
財務会計全般に関する受講生の知識、概念フレームワークの理解について確認
- 【第3回】 【概念フレームワークの国際比較】
国際財務報告基準の概念フレームワークのほか、米国基準の概念フレームワーク、日本のフレームワークの国際比較
- 【第4回】 【個別論点①金融商品会計基準】
金融商品会計基準の読み込み
- 【第5回】 【個別論点①金融商品会計基準】
金融商品会計基準の会計処理の理解
- 【第6回】 【個別論点①金融商品会計基準】
金融商品会計基準の論点と議論
- 【第7回】 【個別論点②リース会計基準】
リース会計基準の読み込み
- 【第8回】 【個別論点②リース会計基準】
リース会計基準の会計処理の理解
- 【第9回】 【個別論点②リース会計基準】
リース会計基準の論点と議論
- 【第10回】 【個別論点③退職給付会計基準】
退職給付会計基準の読み込み
- 【第11回】 【個別論点③退職給付会計基準】
退職給付会計基準の会計処理の理解
- 【第12回】 【個別論点③退職給付会計基準】
退職給付会計基準の論点と議論
- 【第13回】 【学修のまとめ】
これまでに学修した各会計基準について、論点のまとめ
- 【第14回】 【学修のまとめ】
各論点の中から各自が選んだテーマについて議論
- 【第15回】 【学修のまとめ】
講義内におけるレポートの作成と提出